

### 病院理念

鳥取県立中央病院は、県の基幹病院として良質で思いやりのある医療を提供します。

### 方針

- 私たちは、急性期の高度・特殊医療をおこないます
- 私たちは、地域の人たちの安心・安全のため、救急医療に取り組みます
- 私たちは、地域の医療機関との連携強化に努めます
- 私たちは、地域の人々が納得される医療を行います
- 私たちは、組織人としての役割を遂行できるよう、研修・研鑽します

### 鳥取県立中央病院 広報誌

# 赤れんが

## 第13号

- 特集「スペシャリスト」
- 院内トピックス
- Q&A
- 診療案内他

## 看護師採用試験のお知らせ！

平成21年度鳥取県職員(看護師)採用試験予定

- 受付期間：平成21年1月15日～2月18日
- 試験日：平成21年2月28日(土)

試験についてのお問い合わせは、鳥取県病院局総務課(TEL 0857-26-7885)までお問い合わせください。

### 「県立中央病院とチーム医療」

鳥取県立中央病院 院長 武田 伸

鳥取県立中央病院は、特に治療が急がれる重症の患者さんや難しい病気などの入院患者さんを中心とした、鳥取県東部の救命救急センター病院です。言わば、重い病気の最後の砦です。したがって、皆さんの住んでおられる地域のかかりつけの先生にとっても、最後の砦となる病院です。いつでもこれらの先生たちからの入院依頼が受けられるように、ベッドを空けて、宿直の医師が待つように毎日が動いています。そういう病院が二次医療圏の一つはないと住民の皆さんが安心して住み、働くことができなくなってしまうことを知って下さい。

県立中央病院は診断や治療のための様々な機器類を揃え、職員は一般的な治療はもちろん、できる限り質が高く、皆さんに信頼される医療技術や医学の研鑽に努めています。これは医師だけでなく、看護師も薬剤師も放射線技師、臨床検査技師、理学療法士をはじめ、病院にはさまざまな機器を動かさせるための専門の技術を持った人たちがたくさん働いています。これだけ多くの機器や薬物を使って診断や治療を効果的にするためには、医師一人だけで行うのは不可能です。

舞台芸術に見られるように皆が一回となって、台本に従って日頃

から厳しい訓練を行って初めて感動的な作品が生まれるように、医療も多くの場合それぞれの病気の専門家によるチームで安全にそして完全に医療が行われるための努力をしています。まさに、「チーム医療」はアートの世界でもあります。

患者さんやご家族も見物者であってはいけません。皆さんも主役や主要な役割をもって、われわれ医療の専門家と一緒に満足して「生きる」ためのチームの一員です。

患者さんには多くの権利(病状を知る、提示された治療法を最終的に決定するなど)とともに、医療者と一緒に努力する義務もあります。まさに医療チームの一員です。患者さん・ご家族・主治医・医療スタッフによる医療チームが、一日も早い回復と退院に導けるよう県立中央病院で今後さらに活発に動くことを期待しています。



## 感染管理 のスペシャリスト

ICD (インフェクション コントロール ドクター) ※感染管理ドクター



医療局 副局長  
杉本 勇二

- 院内での役割 ■
- ① 感染の実態調査
- ② 病院の感染対策立案・実施
- ③ 対策の評価および対策の見直し
- ④ 職員の教育・啓発
- ⑤ アウトブレイク時の対応
- ⑥ 伝染性感染症発症時の対応

病院には感染に対する抵抗力の低下した患者さんも多く、ひとたび感染が流行するとなると大きな問題になります。これまで当院でもインフルエンザ、ノロウイルス、RSウイルス、MRSAなど迅速な対応が必要となる事例がありました。

病院感染を防ぐためには、医師、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師、事務局など病院内のすべての職員の協力が必要となります。通常の感染対策を遵守することと感染流行に対し適切な対策を取る必要があります。そのために各職種の専門家が不可欠であり、医師や看護師には感染制御医師ICDや感染制御ナース(ICN)が認定されるようになりました。

## 輸血管理のスペシャリスト

認定輸血検査技師 中央検査室 松ノ谷 眞智子



- 院内での役割 ■
- ① 血液製剤の管理
- ② 輸血前検査
- ③ 安全使用の取り決め

献血で得られた血液は、血液センターで血液製剤へと形を変え、輸血を必要とする患者さんに届けられます。A、B、O、AB型まではよく知られていますが、細かく分類すると、なんと400種類以上の血液型があるのです。このように多種多様な血液型があるため、輸血により思わぬ副作用を引き起こすことがあります。

認定輸血検査技師は、血液型・不規則抗体検査・交差適合試験等の輸血に関わる検査を正確・迅速に実施し、同時に貴重な血液製剤の保管管理を行い、それらが適正に使用されるよう医療の現場に働きかけています。また、輸血後の副作用情報を収集し、それを血液センターに提供することで血液製剤の更なる安全性向上にも寄与しています。

## 特集 院内のスペシャリスト 専門性

医師、看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師などの職種には、チーム医療でのより大きい役割を果たすため、それぞれの専門分野のスペシャリストとして、資格を取得している職員が多くなります。その具体的な例として、いくつかの資格をご紹介します。

## 抗がん剤のスペシャリスト

がん専門薬剤師 を目指しています！



薬剤部  
牧岡 美和子

- 院内での役割 ■
- 安全な抗がん剤治療のための
- ① 処方監査
- ② 薬の登録→審査→登録→周知
- ③ 投与量、投与間隔のチェック

がん治療におけるチーム医療のなかで、薬剤師には「がん薬物療法認定薬剤師」と「がん専門薬剤師」があり、現在前者の認定を取得するべく努めているところです。

抗がん剤による医療事故は重大な結果につながります。その防止にはがん薬物療法の安全確保や最適化を進めていくことが大切になります。

特徴的な業務として、レジメン管理 (regimen: 抗がん剤、輸液、支持療法薬などを組み合わせた時系列的な治療計画) があります。申請から審査、登録、院内周知までのレジメン管理はがん薬物療法の安全性を確保するためにも非常に重要です。また、病棟や外来において服薬指導を行い、患者さんに治療の知識や関心を高めていただき、副作用発現の事前回避につなげていけるようにします。

## 褥瘡・ストーマのスペシャリスト

皮膚・排泄ケア認定看護師



救急外来  
田中 美佐子

- 院内での役割 ■
- ① 排泄ケア  
人工肛門に対するケア  
リハビリなどの支援
- ② 褥瘡 (じょくそう) ケア

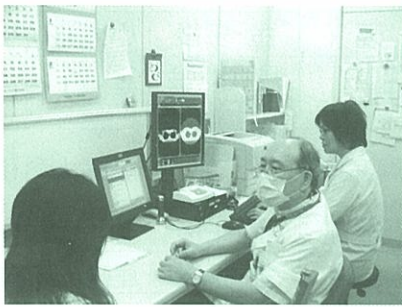
10月からは外科の協力により、ストーマ外来が開設されました。具体的には、中途障害で排泄障害を有する患者さんを、ストーマリハビリテーションを通して、術前と変わらない生活に戻れるよう支援を行うことです。それは外科病棟と外来が連携して初めて成就することだと思っています。

もう一つの大きな業務は、褥瘡管理です。褥瘡、下腿潰瘍を含む創傷ケアでは病棟リンクナース、皮膚科河上医師、薬剤部、栄養管理室、理学療法室のメンバーと共に褥瘡回診や褥瘡検討会を行い、ケア方法が妥当であるか検証を重ねています。協働の結果は、褥瘡発生率や発生報告時の深達度、褥瘡治療期間に反映します。

# 院内トピックス

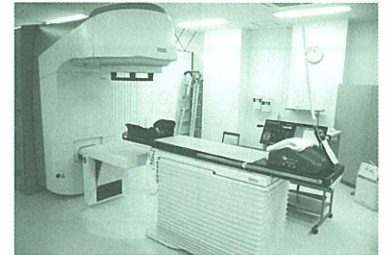
## 医療アシスタント

ピンクの白衣の私たちをご存知ですか？私たちは医療アシスタントとって、4月より各診療科に配属され、医師事務補助をしています。電子カルテの操作等、医師の事務作業を軽減し、医師と患者さんが少しでも長く向かい合ってお話できるように補助しています。まだまだ課題はたくさんありますが、患者さまに気持ちよく病院を利用していただけよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお祈いします。



## 最新鋭の放射線治療装置導入

平成21年1月5日より新しい放射線治療装置を使用開始しました。特徴としては画像照合技術により、正常組織への影響を少なくしつつ目的部位へ正確に照射が可能になったことです。また装置本体だけでなく専用の計画用CT装置や3次元治療計画装置、管理用機器など治療精度向上に必要な周辺システムも含めた総合的な更新となりました。



## 節電の取り組み

経営改善策の一環として光熱水費の削減に取り組んでできているところですが、「身近な所にある無駄を省いていく」ということで、今年度の省エネ対策の一つとして、外来棟2階、本館南棟のトイレに人感センサによる照明の自動点灯装置を取り付け、節電を図っています。これからも院内の医療環境、患者様の快適性に配慮しながら、あらゆる面から省エネルギーへの努力をしていきたいと考えております。こまめな消灯など皆様のご協力をよろしくお願い致します。



## Q&A コーナー

患者様、県民の皆様からの質問、疑問、意見に対してお答えします。多くのご意見をお待ちしています。

今年はインフルエンザだけでなく、ノロウィルスなども流行中です。感染予防の基本は、手洗い、マスク、早期受診です。皆さん注意してください。



Q：新型インフルエンザって何ですか？

A：特に鳥類で流行しているインフルエンザウイルスが、ヒトからヒトへ感染しやすく変化して、全く新しい型のインフルエンザウイルスとなり、このウイルスに感染して起こる病気のことをいいます。

現時点では、だれにも免疫がなく、また有効なワクチンの製造もできないため、感染する人が多いのでは？と心配されています。

Q：新型インフルエンザが発生したら、どうすればいいですか？

A：現時点で、最良かつ確実な対策は「なるべく自宅にいて、他人との接触を避けること」とされています。そのためには、2週間程度の食料・水・日用品を備蓄しておきましょう。

その他、通常のインフルエンザ予防策も有効とされています。外出時のマスク（不織布製）の着用、帰宅後の手洗いとうがいには習慣として行いましょう。

Q：咳エチケットってなんですか？

A：せき・くしゃみが出そうな時は、ティッシュで鼻・口をおおってください。そのティッシュはゴミ箱に捨て、手を洗います。また、せきなどの症状がある場合、人ごみに出る時はマスクを着用しましょう。

# 外来診療案内

(平成21年 2月1日～)

## 鳥取県立中央病院

外来診療受付時間 8:30～11:00

※外来は基本的に予約制です。

予約に関する変更・お問い合わせは午後2時から受け付けます。

※緊急手術等で担当医が変更になることもあります。

面会時間 13:00～20:00

### 専門外来等

| 名称        | 曜日           | 担当医         |
|-----------|--------------|-------------|
| ペースメーカー   | 水・午後         | 循環器(菅)      |
| アトピー      | 水・午後         | 皮膚科(河上)     |
| リウマチ      | 金・午前         | 整形外科(山本哲)   |
| アレルギー・花粉症 | 月・午後         | 耳鼻科(鈴木)     |
| 更年期       | 金・午後         | 産婦人科        |
| 小児肝炎      | 月・午後         | 小児科(星加)     |
| 発達        | 金・午後         | 小児科(戸川)     |
| 不妊症       | 月・水・金<br>午後  | 産婦人科(大野原)   |
| 産科・周産期    | 月・水<br>午後    | 産婦人科(池野)    |
| 婦人科腫瘍     | 水・午後         | // (皆川・岡田誠) |
| 女性内分泌     | 金・午後         | 産婦人科(大畠)    |
| 加齢黄斑変性    | 月・火・木<br>午後  | 眼科(伊藤)      |
| 思春期外来     | 月・午後         | 精神科(松林)     |
| もの忘れ      | 火・午後         | 精神科(松林)     |
| 睡眠障害外来    | 水・午後         | 精神科(松林)     |
| 口腔外科腫瘍    | 第2,第4<br>月,水 | 口腔外科        |

※ 眼科の初診は、紹介状が必要となります。  
その他の科の場合も、できるだけ紹介状をご持参下さい。

| 名称      | 月      | 火      | 水      | 木   | 金   |
|---------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 内科      | 清水     | 小村     | 村尾     | 澄川  | 浦川  |
|         | 杉本     | 岡本     | 田中究    | 柳谷  | 前田  |
|         | 榑崎     | 榑崎     | 田中孝    | 村尾  | 清水  |
|         | 岡本     | 田中孝    | 前田     | 小村  | 杉本  |
|         | 田中究    |        | 武田     | 山本寛 |     |
|         | 澄川     | 柳谷     | 橋本     | 吉野  |     |
| 循環器科    | 那須     | 遠藤     | 菅      | 吉田  | 菅   |
|         | 吉田     | 吉田     | 吉田     | 遠藤  | 那須  |
| 神経内科    | 中安     | 浅井     | 中安     | 浅井  | 房安  |
|         | 房安     |        |        | 中安  | 中安  |
| 精神科     | 松林     | 松林     | 松林     | 松林  | 松林  |
| 小児科     | 宇都宮    | 星加     |        | 星加  | 木下  |
|         | 宮原史    | 戸川     |        | 神田  | 宮原直 |
|         | 星加     |        | 星加     | 戸川  |     |
| 外科・小児外科 | 岸      | 澤田     | 清水     | 大井  | 中村誠 |
| 整形外科    | 服部     | 上山     | 鱸(すずき) | 山本哲 | 山本真 |
|         | 上山     | 服部     | 上山     | 服部  | 山本哲 |
|         | 山本哲    | 鱸      | 山本真    | 山本真 | 鱸   |
| 形成外科    | 坂井     |        | 坂井     |     | 坂井  |
| 脳神経外科   | 稲垣     | 神部     | 稲垣     |     | 稲垣  |
| 胸部外科    | 前田     | 谷口     |        | 森本  |     |
|         |        | 西村     |        | 宮坂  |     |
| 泌尿器科    | 渡邊     | 根本     | 根本     | 森實  | 瀬島  |
| 皮膚科     | 河上     | 河上     | 河上     | 河上  | 河上  |
|         | 皆川     | 大野原    | 池野     | 岡田  | 大畠  |
| 産婦人科    | 岡田     | 大畠     | 皆川     | 大野原 | 皆川  |
|         | 池野     | 岡田     | 大畠     | 池野  | 大野原 |
|         | 伊藤     | 八幡     | 伊藤     | 八幡  | 八幡  |
| 耳鼻咽喉科   | 竹内     | 竹内     | 鈴木     | 竹内  | 松尾  |
|         | 鈴木(午後) | 竹内(午後) |        |     | 鈴木  |
| 放射線科    | 藤原     | 中村-    | 中村-    | 足立  | 藤原  |
| 口腔外科    | 倉立     | 倉立     | 倉立     | 倉立  | 倉立  |
|         | 山本剛    | 山本剛    | 山本剛    | 山本剛 | 山本剛 |
| 人間ドック   | 根本     | 杉本     | 根本     | 田中孝 | 根本  |

### バス時刻表 鳥取駅バスターミナル～中央病院 約15分 (平成21年 2月～)

| 中央病院行き<br>(鳥取駅発時刻) |                | 鳥取駅行き<br>(中央病院発時刻) |                    |
|--------------------|----------------|--------------------|--------------------|
| 13                 | 10, 50         | 13                 | 40, 57             |
| 14                 | 30             | 14                 | 20, 55             |
| 7                  | 20, 40, 50     | 7                  | 51                 |
| 8                  | 00, 20, 30, 50 | 8                  | 25, 26, 31, 40, 46 |
| 9                  | 20, 50         | 9                  | 05, 15, 31, 50     |
| 10                 | 00, 20, 45     | 10                 | 30, 53             |
| 11                 | 10, 30         | 11                 | 10, 55             |
| 12                 | 20, 35         | 12                 | 40, 55             |
| 15                 | 10             | 15                 | 40                 |
| 16                 | 00, 40         | 16                 | 21, 35, 54         |
| 17                 | 33             | 17                 | 00, 55             |
| 18                 |                | 18                 |                    |
| 19                 |                | 19                 | 07                 |
| 20                 |                | 20                 | 34                 |

### 「非紹介患者加算」の改定について

当院は、地域の診療所(かかりつけ医)との連携・機能分担を目的に、紹介状をお持ちにならずに来院された初診の患者さんについては、「非紹介患者加算」として別途料金をご負担いただいておりますが、県の基幹病院として地域の「かかりつけ医」との機能分担をより一層推進し、専門医や高度機器などの医療資源を効率的に活用したいと考えております。

については、平成21年4月1日より下記のとおり料金を改定させていただきますのでご理解くださいようお願いいたします。

現行料金 1,575円 → 改定料金 2,625円

発行 鳥取県立中央病院 (〒680-0901 鳥取市江津730)  
院長 武田 倅  
電話 0857-26-2271 ファックス 0857-29-3227  
ホームページ: <http://www.pref.tottori.lg.jp/chuubyouin/>  
E-mail: [chuubyouin@pref.tottori.jp](mailto:chuubyouin@pref.tottori.jp)

地域医療連携室・がん相談・医療相談  
平日 8:30～17:00  
電話(直通) 0857-21-8501  
FAX(直通) 0857-21-8507  
E-mail: [chubyo-chiren@pref.tottori.jp](mailto:chubyo-chiren@pref.tottori.jp)



日本医療機能評価機構